

2010年2月12日

「乗る・買う・守るがこの一枚に！」

2010年5月、PASMO機能とセキュリティ機能が融合した
オリジナルデザインのPASMO付セキュリティカードの提供を開始します

東急セキュリティ株式会社

東急セキュリティ株式会社(本社：東京都渋谷区、社長：波戸 覺)は、機械警備システム用やマンション・ビル・オフィス入退室管理システム用などに提供してきた個人認証用セキュリティカードに、PASMO機能を付加したPASMO付セキュリティカードをラインナップに加え、提供を開始致します。

当社は、すでに東急カード株式会社が提供するTOP&カード 一体型PASMOを警備タグとしたホームセキュリティや、社員が駅等で購入したPASMOを鍵としたビル・オフィス・店舗向けの入退室管理システムを提供してきました。今般、お客様の声として、「クレジットカードとセキュリティカードは分離したい」という要望や、「オフィスの機械警備・PCログインシステム・勤怠管理システムなどにもPASMO機能の搭載されたカードを活用したい」という要望に応え、交通乗車券機能・電子マネー機能とは別にセキュリティ用の独自メモリ領域を設けることで高いセキュリティ性を担保する、当社オリジナルデザインの「PASMO付セキュリティカード」の提供を実現致しました。

PASMO付セキュリティカードの特徴

【基本機能】

- セキュリティ : ホームセキュリティ/オフィスの機械警備の開始・解除の認証、戸建て玄関電気錠、ビル共用部及びオフィス専用部入退室認証
- 乗車券 : PASMO交通乗車券機能 (小児乗車券除く)
- 電子マネー : PASMO電子マネー機能

【提供開始日】

2010年5月 (予定)

【券面デザイン】

全体デザインは、シルバー色を基調とし、東急セキュリティカラーの赤い帯がついたオリジナルデザインにPASMOマークが付いた非常にシンプルなデザインとなっている。

表面は、事業者名などを記載しない仕様となっており、万一のカード紛失時にも事業所の場所特定等ができない工夫をしている。事業者のプライバシー保護の一方で、記名PASMOとして発行されるためカタカナ表記による氏名が印字されており、同一デザインのカードであっても利用者の識別が可能となっている。

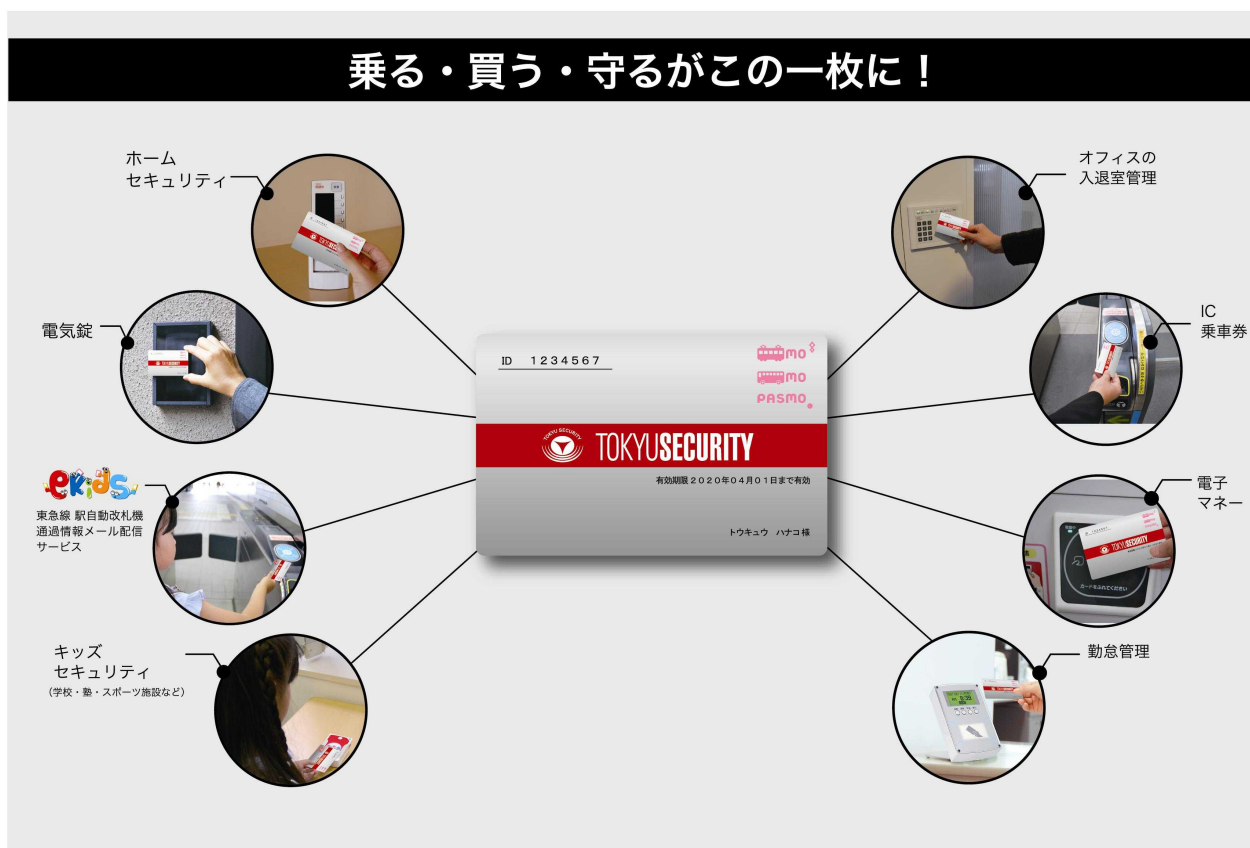
裏面には、通勤定期券の印字などが可能なロイコライト印字部を備えており、継続定期や再印字なども可能であるため、再発行の少ない環境志向なカードとなっている。

【認証 IC 情報】

交通乗車券機能や電子マネー機能で利用されるPASMOの裏面のPBで始まる番号(IDi)に加えて独自メモリ領域に格納された専用IDにより、当社が提供する標準的なFelicaリーダシステムでの認証も可能となっており、顧客が求める高いセキュリティレベルと低コストの両方を満たすソリューションを提供できる。

PASMO付セキュリティカードで広がるオフィスソリューション

東急セキュリティでは、PASMO付セキュリティカードの提供と併せて、オフィス内でのセキュリティや個人認証に関わる様々なソリューション、例えば、ICカードを利用した勤怠管理、PCログインセキュリティ、プリンタ印刷管理など、事務作業効率化に役立つシステムの導入サポートを、ワンストップでご提供させていただきます。



- ※ PASMOは、株式会社パスモの登録商標です。
- ※ ㈱パスモ商標利用許諾済 第6号
- ※ ㈱パスモ商標利用許諾済 第64号（東京急行電鉄株式会社 許諾）



- ※ PASMO マーク **PASMO** 及び **PASMO** は㈱パスモが本商品・サービスの内容・品質を保証するものではありません。
- ※ ㈱パスモの都合により予告なく PASMO カードが交換されることがあります（PASMO 付セキュリティカードを除く）。
- ※ 「FeliCa」はソニー株式会社の登録商標です。
- ※ PASMO付セキュリティカードは、お客様が既に所有する他社製品での認証には対応できません。